



BUSINESS REPORT

2007年8月期 2006.9.1 ▶ 2007.8.31

株式会社 **コシダカ**

株主のみなさまへ

当期の業績について

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、業績のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

07年8月期は、より多くの「お客様に驚きと感動を提供する」企業として、全国的な店舗展開を行ってまいりました。

当社の主軸である「カラオケ本舗まねきねこ」は、増収・増益基調であり、06年8月期より営業を開始した、女性専用30分フィットネス「カーブス」も店舗段階ながら、黒字転換してまいりました。また、新業態実験店舗「ORTO&K(高級カラオケ:コンセプトは美食カラオケ)」は、本来の高級カラオケ路線として、再出発しております。その結果、07年8月期の業績は、売上高11,332百万円、営業利益535百万円、経常利益561百万円、当期純利益134百万円となりました。

当社の事業について

今後も景気は、回復基調を迎えると予想されるものの、カラオケ業界においては、ここ数年安定期に入っていると判断しております。また、少子・高齢化の進行および人口の減少など、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

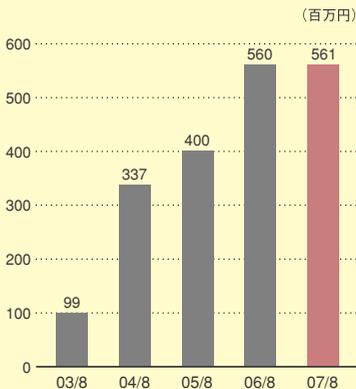
こうしたなか、当社では店舗数の増大が業容拡大の重要な戦略の一つと考えており、居抜出店の加速化を積極的に推進してまいります。これまで培ってきた経験に基づき「地域に密着した店舗」「コミュニティの場としての店舗」としての店作りが最も効果的な手法と考えております。

08年8月期は「カラオケ本舗まねきねこ」の店舗網をさらに拡大するとともに、カーブス事業部の完全黒字化、「ORTO&K」の実験で成果を出す年としております。

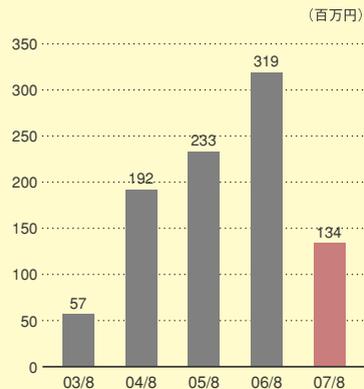
売上高／店舗数



経常利益



当期純利益



1,000億円企業への道筋をつける年

当社では、08年8月期を「1,000億円企業への道筋をつける年」として位置づけ、「カラオケ本舗まねきねこ」以外にも、今後の基幹事業として多店舗展開でき得る業態の開発に取り組んでまいります。

現在、当社は、中期経営計画「MNP（まねきねこ・ナショナルネットワーク・プラン）」を達成すべく、企業体質のさらなる強化を図り、全社一丸となって取り組んでいるところでございます。株主の皆様におかれましては、引き続き、あたたかいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年11月



お客様の心に届くサービス力を活かして、
積極果敢なビジネスを展開しています。

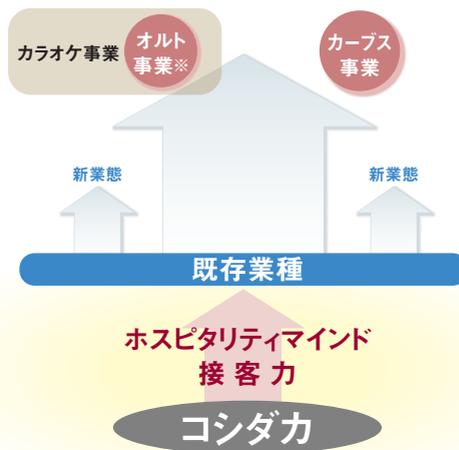


代表取締役社長
腰高 博

全国300店舗体制のその先へ。独自のノウハウと接客力で

「うれしいを、ふくらまそう」のコーポレートメッセージのもと「気軽に楽しめる余暇」のご提供を目指します。

当社は、「私達の使命は、お客様に喜びを与えることである」を経営理念の第一に掲げ、独自のビジネスモデルであるカラオケボックスの「居抜き出店方式」による「カラオケ本舗まねきねこ」の出店を中心に、全国チェーンを構築してまいりました。また、今後の出店戦略として「建築出店方式」や新業態の開発も行っております。今後も、カラオケ事業で培ってきたホスピタリティマインドと接客力を競争力の源泉に、安定成長が見込まれる既存業種において、当社のサービス力を活かした独自の新業態を開発し、より多くのお客様に「気軽に楽しめる余暇」を提供することを目指してまいります。



※財務上では、オルト事業はカラオケ事業に含まれております。

カラオケボックス事業 「居抜き出店方式」という独自のビジネスモデルと接客力が生み出す業態

居抜き出店方式

閉店したカラオケ店舗を居抜きで借り受け、当社が再生・運営する独自のビジネスモデルです。初期コストを抑え、低料金でのサービス提供を可能にするだけでなく、設備やスタッフの充実を図り、地域競争において優位性を確立しています。



出店前の状態(工事前)



出店後の状態(工事後)

メリット

- 固定資産を所有する必要がない
- 初期投資の低減を図れる
- 敷金・保証金の負担が安い
- 価格競争・サービス競争に勝ち抜ける
- 損益分岐点を低く出来る

幅広いビジネスに挑戦しています！

カラオケ本舗まねきねこは、300店舗体制も視野に入り、さらにその先へ。400店舗、500店舗を目指し全国に拡大していきます。

カラオケ本舗まねきねこは、07年8月期末日で229店舗と成長を続けております。

08年8月期も51店舗の出店予定を掲げており、全国300店舗体制も視野に入りました。カラオケチェーン店として「店舗数No.1」になることも、そう遠い先ではなくなっております。今後も、カラオケ再生業としての出店やM&A(カラオケ店舗引受業)なども含めて店舗網を拡大していきます。

※上記店舗以外に

ORTO&K 仙台一番町店

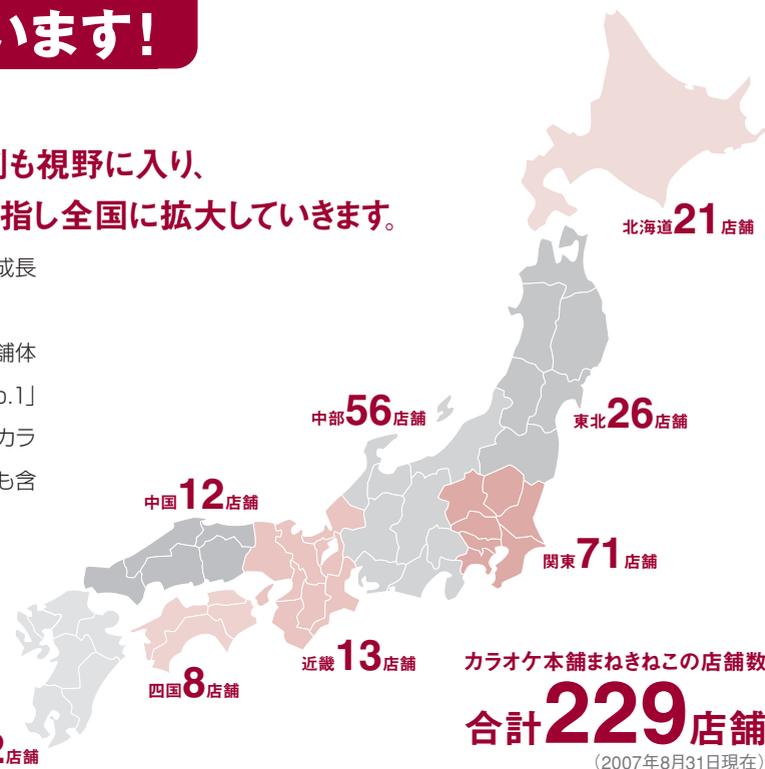
カーブス店舗(北海道5店舗・埼玉県3店舗)

がございます。

1店舗

8店舗

九州・沖縄 22店舗



開発力で全国チェーンを構築。

建築出店方式

出店地域を自ら選び、新店舗対象物件を広げるため、当社自身が店舗に基本的な内装を施す「建築出店方式」による出店も推進しています。また、高級カラオケ店とレストランを融合した「ORTO&K」を新業態店舗として展開しております。



カーブス事業

米国で開発された新業態フィットネスクラブの「カーブス」のFC展開を行っております。カーブスは、サーキットトレーニングを主体としているフィットネスクラブで、「女性専用であること」「低廉な月額月会費制」が特徴であり、日本においても人気が高まりつつあります。



カラオケ本舗まねきねこに行ってみよう!

「お客様に喜びを与えること」を第一に掲げる接客サービス重視の店作り。

カラオケ本舗まねきねこでは、一人のスタッフが受付から調理、デリバリー、会計、さらには安全管理まで責任を持って行える体制を確立。

柔軟かつ的確なサービスをお客様にご提供することで、効率的かつ質の高いサービスをご提供しております。

また、あらゆるニーズのお客様に対応出来るよう、洋室だけでなく、和室、キッズルーム、パーティールーム、お一人様スペースに加え、美味しいお食事をご用意するなど、より多くのお客様に楽しい時間をお過ごし頂けるようにしております。

今後も、接客サービスに徹底的にこだわった店舗運営で、人の魅力に満ちた店作りを目指してまいります。

仲間が揃ったら!

歌いたい! はじけたい! 踊りたい!
どんなシチュエーションにもカラオケは最高に楽しい時間を過ごせます。



一人だって!



人の目を気にすることなく、熱唱したり、練習したり!

お腹がすいたら!

全国統一のグランドメニューや季節のメニューを導入。味、品質、調理のしやすさについて常に改良を続けております。



笑顔が第一!



コどもだって!

カラフルな内装に安心して遊べる設計のキッズルーム。大人だけでなくお子様も楽しめます。



「人」こそが成長のエネルギー 意欲を引き出す研修制度

「人」こそが成長のエネルギーであり、お客様の笑顔の源泉。当社では実際の店舗を改装した専門研修施設「まねき塾」で、店舗オペレーションからマネジメントまでキャリアステップに応じた教育研修を実施しております。



財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

	2007年8月期 2007年8月31日現在	2006年8月期 2006年8月31日現在		2007年8月期 2007年8月31日現在	2006年8月期 2006年8月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	1,515,267	1,131,663	流動負債	1,809,306	1,459,799
現金及び預金	993,994	671,012	買掛金	130,787	103,601
売掛金	11,258	4,936	短期借入金	—	33,336
原材料	51,056	42,823	1年内返済予定長期借入金	621,492	382,316
貯蔵品	12,816	13,449	1年内償還予定社債	40,000	40,000
前払費用	333,112	327,429	未払金	242,034	197,471
繰延税金資産	65,514	58,312	未払費用	417,732	349,279
その他	47,643	13,737	未払法人税等	176,587	173,090
貸倒引当金	△128	△36	未払消費税等	36,240	65,087
固定資産	3,235,324	2,159,434	預り金	29,824	21,284
有形固定資産	2,518,292	1,515,759	前受収益	6,606	2,030
建物	1,298,840	936,920	賞与引当金	108,000	92,302
構築物	73,298	19,844	固定負債	1,019,419	945,195
車両運搬具	1,218	1,789	社債	60,000	100,000
器具及び備品	984,131	397,068	長期借入金	932,726	813,467
土地	160,802	160,136	繰延税金負債	1,354	5,547
無形固定資産	21,862	20,334	その他	25,339	26,181
ソフトウェア	17,796	16,268	負債合計	2,828,725	2,404,994
その他	4,065	4,065	純資産の部		
投資その他の資産	695,169	623,340	株主資本	1,916,896	879,628
投資有価証券	35,293	45,066	資本金	493,600	10,000
出資金	30,270	30,270	資本剰余金	483,600	—
破産更生債権	8,913	2,528	資本準備金	483,600	—
長期前払費用	87,460	104,238	利益剰余金	939,696	869,628
敷金・保証金	487,460	378,093	利益準備金	2,500	2,500
保険積立金	2,234	1,959	その他利益剰余金	937,196	867,128
フランチャイズ加盟予約金	55,000	67,500	別途積立金	790,000	540,000
貸倒引当金	△11,463	△6,315	特別償却準備金	3,781	4,953
資産合計	4,750,591	3,291,098	繰越利益剰余金	143,414	322,175
			評価・換算差額等	4,969	6,474
			その他有価証券評価差額金	4,969	6,474
			純資産合計	1,921,866	886,103
			負債純資産合計	4,750,591	3,291,098

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

	2007年8月期 2006年9月1日から 2007年8月31日まで	2006年8月期 2005年9月1日から 2006年8月31日まで
売上高	11,332,751	8,878,036
売上原価	9,172,201	7,108,298
売上総利益	2,160,550	1,769,737
販売費及び一般管理費	1,624,928	1,217,524
営業利益	535,621	552,212
営業外収益	81,926	53,677
営業外費用	55,915	44,919
経常利益	561,632	560,971
特別利益	4,458	6,934
特別損失	157,026	10,035
税引前当期純利益	409,064	557,870
法人税、住民税及び事業税	285,122	267,831
法人税等調整額	△10,126	△29,693
当期純利益	134,067	319,731

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

	2007年8月期 2006年9月1日から 2007年8月31日まで	2006年8月期 2005年9月1日から 2006年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	986,518	830,771
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,846,946	△957,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,188,299	259,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	242
現金及び現金同等物の増加額	327,870	133,566
現金及び現金同等物の期首残高	628,790	495,224
現金及び現金同等物の期末残高	956,660	628,790

株主資本等変動計算書 (2006年9月1日から2007年8月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本								株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金 準備金	利益剰余金			株主資本 合計		その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	別途積立金	特別償却準備金					
2006年8月31日残高	10,000	—	—	2,500	540,000	4,953	322,175	869,628	879,628	6,474	6,474	886,103
事業年度中の変動額												
新株の発行	483,600	483,600	483,600						967,200			967,200
剰余金の配当							△64,000	△64,000	△64,000			△64,000
当期純利益							134,067	134,067	134,067			134,067
別途積立金の積立					250,000		△250,000	—	—			—
特別償却準備金取崩額							△1,172	1,172	—			—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										△1,505	△1,505	△1,505
事業年度中の変動額合計	483,600	483,600	483,600	—	250,000	△1,172	△178,760	70,067	1,037,267	△1,505	△1,505	1,035,762
2007年8月31日残高	493,600	483,600	483,600	2,500	790,000	3,781	143,414	939,696	1,916,896	4,969	4,969	1,921,866

株式の状況 / 会社概要 (2007年8月末)

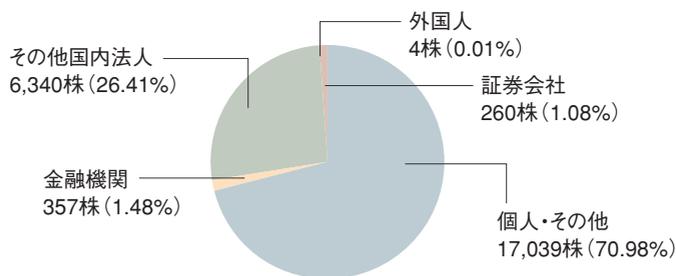
株式の状況

発行可能株式総数	80,000株
発行済株式の総数	24,000株
株主数	1,379名

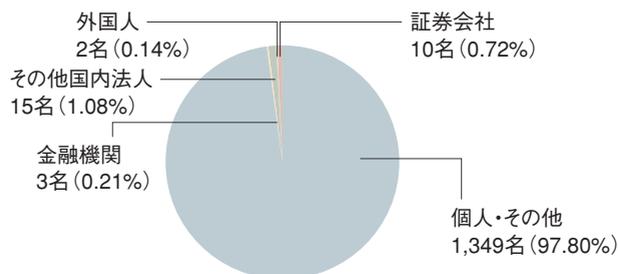
大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社ヨウザン	6,000	25.00
腰高博	5,900	24.58
腰高修	3,970	16.54
コシダカ社員持株会	582	2.42

所有者別株式分布状況



所有者別株主分布状況



会社概要

会社名	株式会社コシダカ
英訳名	KOSHIDAKA Co., LTD.
設立年月日	1967年3月31日
本社	群馬県前橋市新前橋町26番地7ヤマコビル
資本金	493百万円
従業員数	1,426名(正社員518名、パート・アルバイト908名【1日8時間換算人数】)
事業内容	カラオケ本舗まねきねこのチェーン展開(店舗数:229店舗) ORTO&Kの運営(店舗数:1店舗) カーブスのチェーン展開(店舗数:8店舗)

役員

代表取締役社長	腰高博
専務取締役	腰高修
取締役	朝倉一博
取締役	酒井幹雄
取締役	腰高美和子
取締役	佐々木敏之
取締役	近藤徹
常勤監査役	茂木功
常勤監査役	赤岩好夫
監査役	寺石雅英



最新情報は、ホームページ
をご覧ください。

<http://www.koshidaka.co.jp>

当期オープンの店舗をご紹介します。

大野店(福井県大野市)	玉野店(岡山県玉野市)	八戸店(青森県八戸市)
船橋駿河台店(千葉県船橋市)	那覇寄宮店(沖縄県那覇市)	鶴岡千石町店(山形県鶴岡市)
岐阜うずら店(岐阜県岐阜市)	八代店(熊本県八代市)	富山間屋町店(富山県富山市)
本庄店(埼玉県本庄市)	角田店(宮城県角田市)	大阪福島店(大阪府大阪市)
松山久米店(愛媛県松山市)	小林店(宮崎県小林市)	苫小牧光洋店(北海道苫小牧市)
東越谷店(埼玉県越谷市)	帯広店(北海道帯広市)	八雲店(北海道二世帯)
今治常盤店(愛媛県今治市)	岐阜河渡店(岐阜県岐阜市)	石巻新境町店(宮城県石巻市)
鹿島台店(宮城県大崎市)	杉戸店(埼玉県北葛飾郡)	光島田店(山口県光市)
静岡青葉通り店(静岡県静岡市)	近江八幡店(滋賀県近江八幡市)	草津店(滋賀県草津市)
仙台一番町店(宮城県仙台市)	松山石井店(愛媛県松山市)	毛呂山店(埼玉県入間郡)
札幌すすきの店(北海道札幌市)	富山総曲輪店(富山県富山市)	長崎思案橋ANNEX店(長崎県長崎市)
都城店(宮城県都城市)	野々市店(石川県石川郡)	江南店(愛知県江南市)
浜野店(千葉県千葉市)	美濃加茂店(岐阜県美濃加茂市)	ORTO&K 仙台一番町店(宮城県仙台市)
高岡御旅屋通り店(富山県高岡市)	青森合浦店(青森県青森市)	
西脇店(兵庫県西脇市)	明石魚住店(兵庫県明石市)	(出店順)



●岐阜うずら店



●岐阜河渡店



●西脇店



●八戸店



●美濃加茂店



●明石魚住店

「うれしいを、ふくらまそう」キャンペーンを実施しました。

カラオケ本舗まねきねこをご利用・応援頂いているお客様への感謝の気持ちと、上場企業であることの認知拡大を図るため、ジャスダック上場を記念して「うれしいを、ふくらまそう」キャンペーンを実施しました。

- 実施期間 2007年10月1日(月)～10月31日(水)
- 実施店舗 カラオケ本舗まねきねこ全店
- 展開内容
 - ①オープン懸賞(応募抽選)

官製ハガキか応募用紙にクイズの回答を記入して事務局へご応募頂き、正解者の中から抽選で1名様にプレゼント。
 - ②インスタントWin(スピードくじ)

期間中1回の会計1,000円(税込)につき、スピードくじを1枚ひいて頂き、その場で景品が当たります。
 - ③クローズド懸賞(応募抽選)

スピードくじはすれ券5枚を一口として、店舗設置の応募箱にご応募頂き、抽選で50名様に豪華賞品をプレゼント。
- キャンペーン景品

・TOYOTA ヴィッツ	・国内癒しの宿 宿泊	・液晶テレビ	・ポータブルDVDプレーヤー
・DVDレコーダー	・ビデオカメラ	・乾燥機付洗濯機	・乗馬マシン
・通常コース2時間無料券	・ビール無料券or380円以下のソフトドリンク1杯、等		



株主メモ

事業年度	9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月
株主確定基準日	8月31日
剰余金の配当の基準日	8月31日
公告掲載方法	電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法とする。 なお、電子公告は当社ホームページに掲載し、そのアドレスは次のとおりです。 http://www.koshidaka.co.jp
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所 各種事務手続き	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店/日本証券代行株式会社 本店および全国各支店 詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2157

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

株式会社コシダカ

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町26-7 ヤマコビル TEL 027-280-3381 (代) FAX 027-280-3382

URL <http://www.koshidaka.co.jp>